



証券コード  
6918

 **AVAL DATA CORPORATION**

**A'VALue+**

# 株式会社アバールデータ

**2017年3月期 第2四半期 業績報告**

**[期間：2016年4月1日～9月30日]**

**2016年11月11日**

# 2017年3月期 第2四半期業績（連結）

セグメント	品目	2016年4~9月期 （第2四半期累計）実績		2017年3月期 （通期）予想	
		売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	210	3.9%	420	▲8.5%
	画像処理モジュール	423	10.6%	860	8.0%
	計測通信機器	389	▲7.7%	820	▲4.4%
	自社製品関連商品	112	2.9%	280	▲9.6%
	小計	1,134	1.7%	2,380	▲1.7%
	セグメント利益	206	▲10.1%	—	—
受託製品	半導体製造装置関連	1,487	10.1%	2,940	7.4%
	産業用制御機器	467	42.5%	820	13.9%
	計測機器	485	▲6.1%	860	▲20.3%
	小計	2,440	11.1%	4,620	1.9%
		セグメント利益	383	36.5%	—
	売上合計	3,574	7.9%	7,000	0.6%
	営業利益	330	22.4%	670	6.3%
	経常利益	347	18.2%	690	4.2%
	親会社株主に帰属する当期純利益	238	19.7%	455	5.4%

※連結各セグメント利益合計589百万円と営業利益330百万円との差額259百万円はセグメントに属さない全社費用。

グラフ内の( )は進捗率

## ● 組込みモジュール

FA全般及び医療機器関連における新規受注は堅調に推移しており、売上高はわずかなら増加。

→ 売上高 210百万円（前年同期比3.9%増）

## ● 画像処理モジュール

各種検査装置においては積極的な新製品開発の推進に加え、食品・医療品などの新分野開拓も順調。売上高は増加。

→ 売上高 423百万円（前年同期比10.6%増）

## ● 計測通信機器

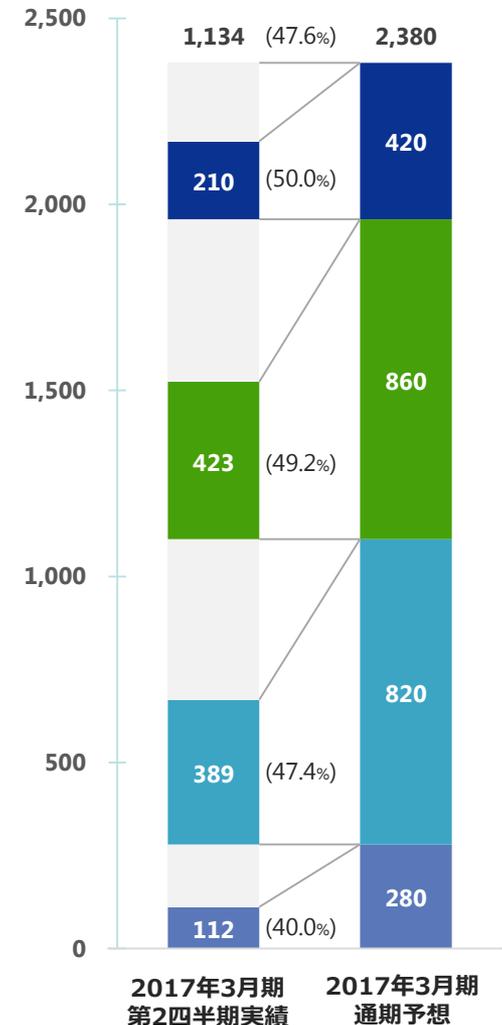
超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」は、新規検査装置向けの開拓が順調。一方で、CTI関連の需要が一巡したため、売上高は減少。

→ 売上高 389百万円（前年同期比7.7%減）

## ● 商品（自社製品関連）

自社製品全般において堅調であったため、売上高は増加。

→ 売上高 112百万円（前年同期比2.9%増）



グラフ内の( )は進捗率

### ● 半導体製造装置関連分野

大手半導体メーカーの3D-NAND向け設備投資が続くなか、半導体製造装置関連全般において、売上高は増加。

→ 売上高 1,487百万円（前年同期比10.1%増）

### ● 産業用制御機器分野

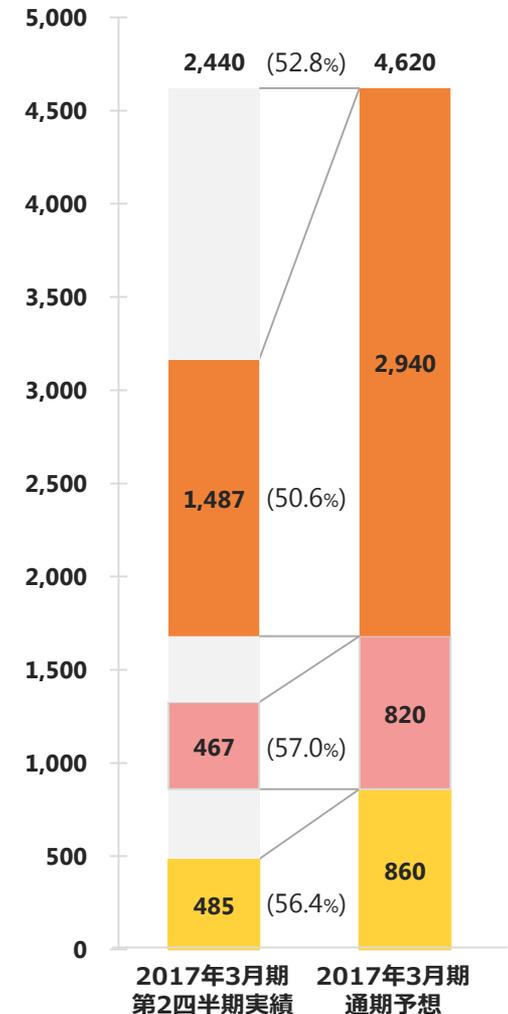
各種の産業用装置の新規展開が順調に進んだことに加え、社会インフラ関連が堅調であったため、売上高は大幅に増加。

→ 売上高 467百万円（前年同期比42.5%増）

### ● 計測機器分野

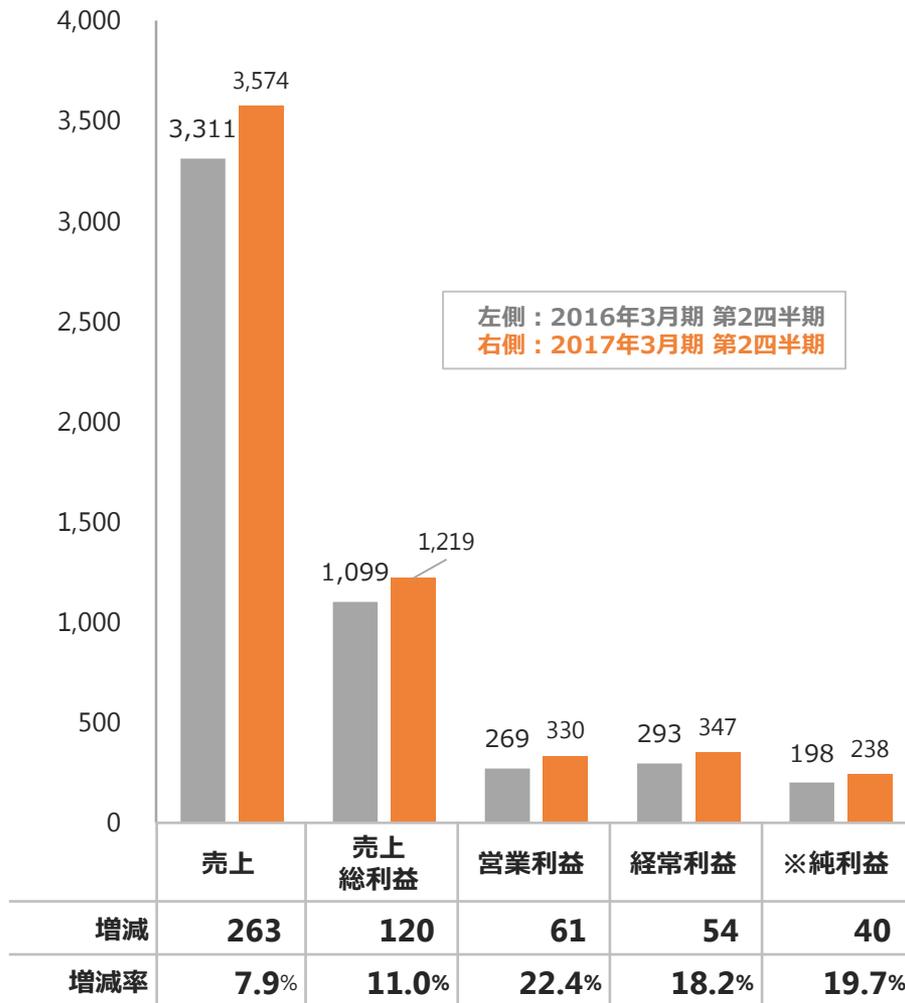
各種計測機器の需要は回復傾向にありますが、省エネ関連機器の一段落により、売上高は減少。

→ 売上高 485百万円（前年同期比6.1%減）



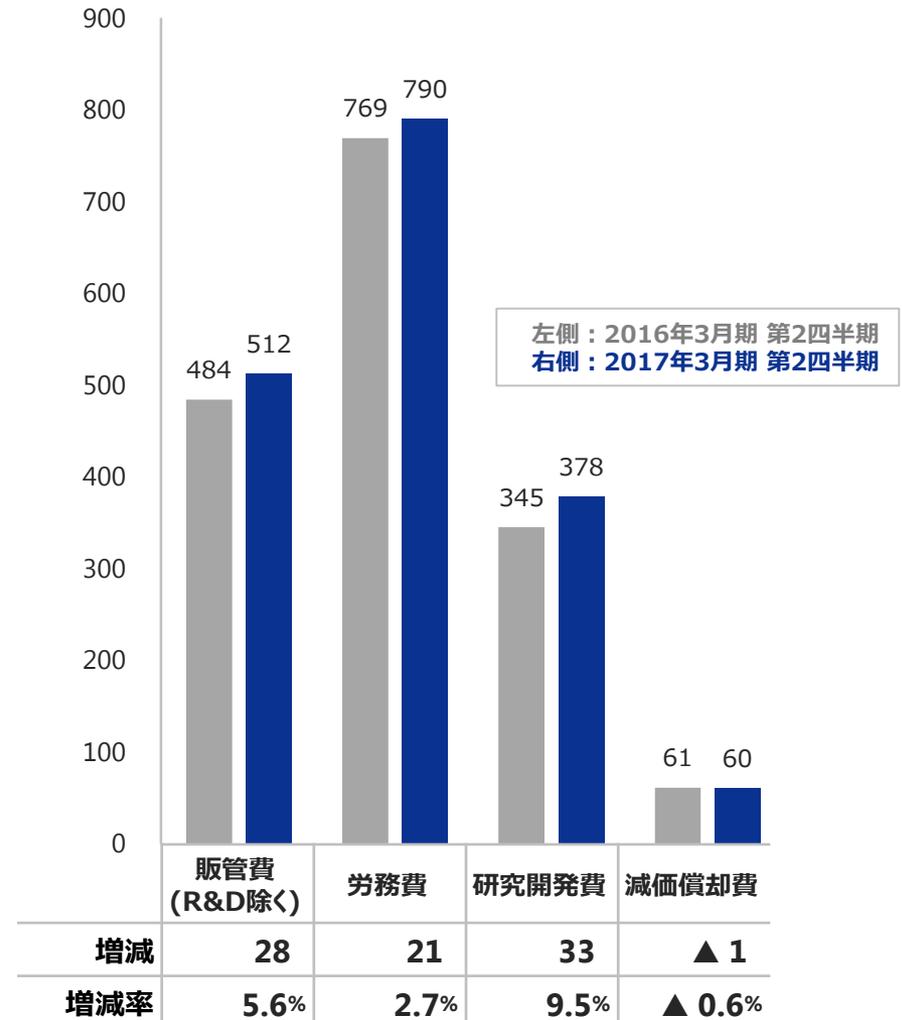
## 前年対比

### 売上・利益



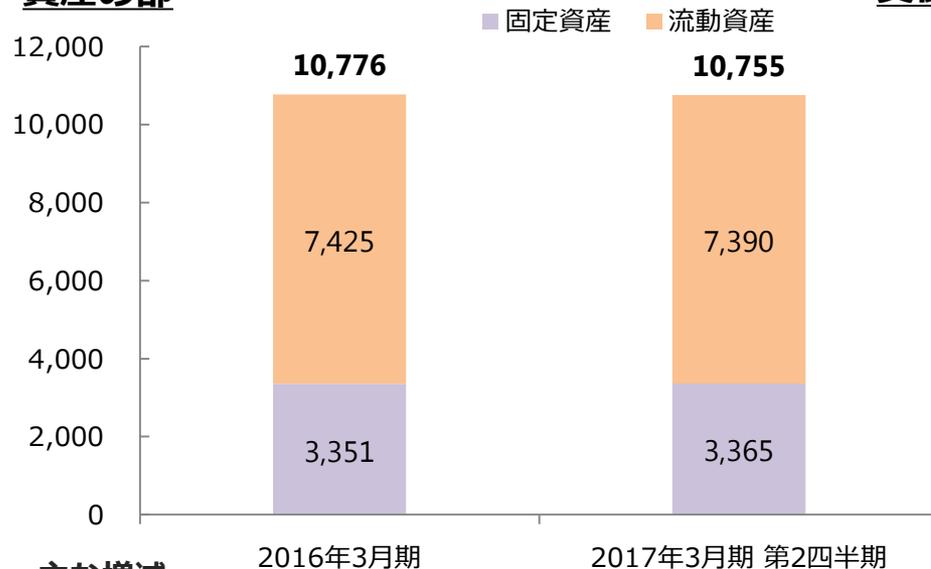
※ 親会社株主に帰属する当期純利益

### 経費

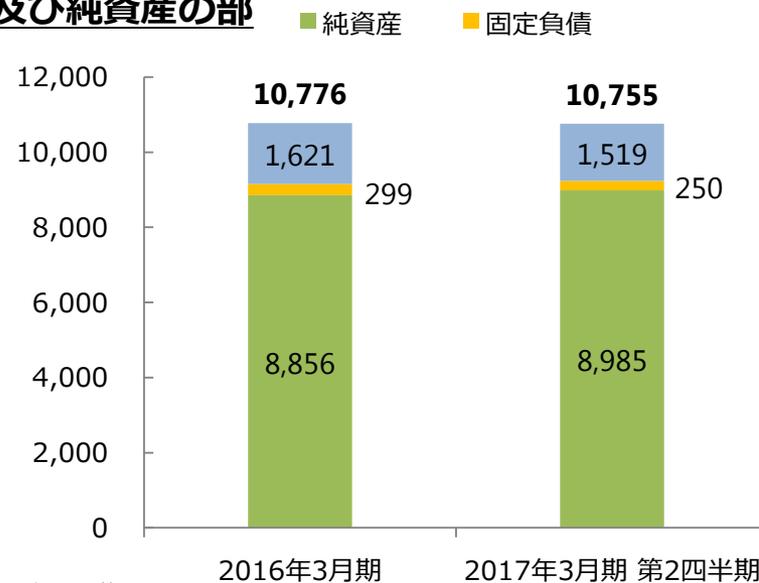


## ➤ 自己資本比率 78.0% （2.4ポイントアップ）

### 資産の部



### 負債及び純資産の部

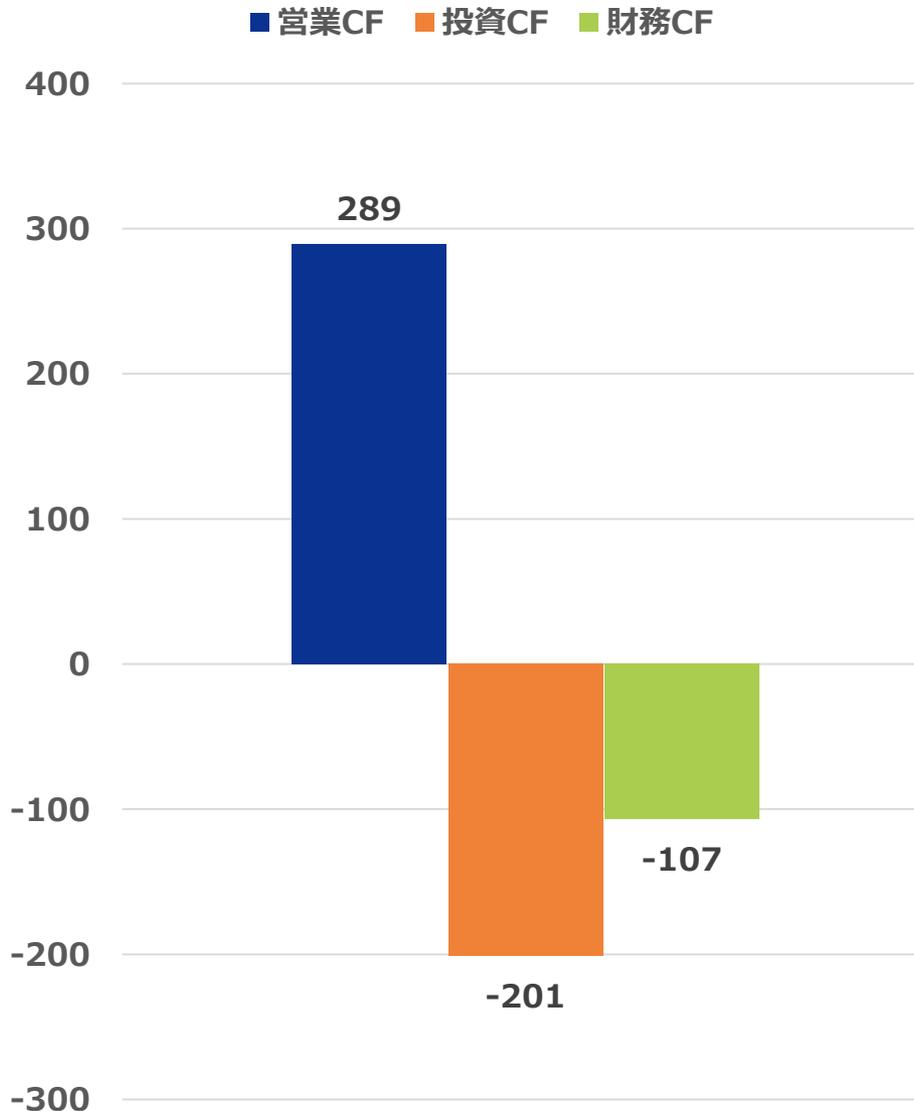


#### 主な増減

<b>流動資産</b>	<b>▲ 35</b>
現金・預金	91
受取手形・売掛金・電子債権	▲ 50
棚卸資産	▲ 53
<b>固定資産</b>	<b>14</b>
投資有価証券	▲ 14
有形・無形固定資産	28

#### 主な増減

<b>流動負債</b>	<b>▲ 102</b>
賞与引当金	▲ 23
未払税金	▲ 89
支払手形・買掛金	40
前受金	▲ 53
<b>固定負債</b>	<b>▲ 49</b>
長期借入金	▲ 26
<b>純資産</b>	<b>130</b>



## 主なキャッシュフロー項目

<b>営業活動によるCF</b>	<b>289</b>
税金等調整前四半期純利益	347
減価償却費計上	60
売上債権の減少	50
棚卸資産の減少	53
消費税・法人税等の支払い	▲ 185
<b>投資活動によるCF</b>	<b>▲ 201</b>
定期預金の預入差額	▲ 100
投資有価証券の取得	▲ 26
固定資産の取得	▲ 76
<b>財務活動によるCF</b>	<b>▲ 107</b>
借入金の返金	▲ 15
自己株式の取得（アバール長崎）	▲ 34
自己株式の売却	54
当社株式配当金支払い	▲ 102

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。